

# 長野県植物研究会 50周年記念大会

2017年6月10日（土）

会場：信州大学理学部第1講義室（松本キャンパス内）

\*\*\*\*\*プログラム\*\*\*\*\*

- 9：30 ～ 受付
- 9：55 ～ 挨拶：東城幸治（信州大学自然科学館 館長）
- 10：00 ～11：45 一般講演（1題15分）
1. 藤田淳一（松本市）：長野県で今後注目すべき植物
  2. 山浦 攻（浅間山麓国際自然学校）：多雪地ブナ林における葉群フェノロジーと雪との関係
  3. 丸山知裕（安曇野市役所）：長野県松本市周辺におけるクロツバメシジミが生息する植物環境
  4. 高野宏平（環境保全研究所）：サトイモ科植物とタロイモショウジョウバエの送粉共生
  5. 石田祐子（環境保全研究所）：さく葉標本の作り方とその利用
  6. 星山耕一（静岡市）・藤田淳一（松本市）：長野県のテンナンショウ属
  7. 大塚孝一（長野市）：  
長野県フロラ研究と「長野県植物目録」の出版及び植物誌改訂にむけて
- 11：45～12：15 総会（昼食休憩）
- 13：00～14：00 50周年記念行事 表彰等
- 14：00～16：30 特別講演
1. 名誉会長 中山 洸 他4名：長野県の地区別の植物リレー解説
  2. 新会長 佐藤利幸（信州大学理学部）：シダ植物種組成に時空間動態を見る
- 16：35～  
●懇親会
- 17：00～ 旭会館（2階 または 生協食堂） ※会費3,000円程度

大会参加費（一般無料・会員500円）

<問い合わせ>

島野光司研究室：0263-37-2445

佐藤利幸研究室：0263-37-2495

井田秀行研究室：026-238-4115（教育学部）

信州大学理学部事務室：0263-37-2435

主催：長野県植物研究会

共催：信州大学自然科学館（ミニシンポジウム2017-1）